

幼稚園では、全園で三歳児保育や預かり保育を実施し、幼児教育の充実と子育て支援に努めてまいります。

### 生涯学習の推進

公民館を核として、幼小、中の親子等を対象とした子育て支援のため、国の「家庭教育総合推進事業」や「地域子ども教室推進事業」の取り組み、〇才児を対象とした読書活動推進の「ブックスタート事業」を引き続き実施

します。

また、スポーツ面においてはホッケー競技で去る二月二十八日、仁多・横田両中学の男子選抜チームや仁多中男子ホッケー部、横田高校女子ホッケー部が平成十七年度山陰中央新報スポーツ優秀選手表彰を受けるなどその活躍が高く評価されたところであります。

引き続き各種スポーツの振興を図るため、体育指導委員による軽スポーツ、ニュースポーツの普及や本年六月、本



▶ チーム名が「セルリオ島根」に変わり更なる活躍が期待されます

町において開催決定した日本リーグの「島根クラブ」を、「セルリオ島根」と改名しましたが、このクラブを核としたホッケー競技への支援またスポーツ少年団の育成と普及を図るとともに、体育協会を中心とした競技スポーツと生涯スポーツへの支援、強化を引き続き推進してまいります。

また施設整備につきましても、陸

上競技場の全天候化アンツーカー工事を施行、横田中学校テニスコートの人工芝、三成ホッケー場の人工芝張り替えに併せそれぞれ夜間照明工事も行い、スポーツ施設の整備も図ったところであります。

### 文化芸術の振興



▲ 町内では様々な文化活動が行われています

文化協会を中心とした各グループへの支援を積極的に行い、「奥出雲の文化の薫り高いまちづくり」を目指して参ります。

文化財の保護、保存、伝承等につきましても、これまでどおり推進してまいります。また尾原ダム建設に伴う埋

蔵文化財調査につきましても、沢地区の「寺宇根」の遺跡発掘調査を予定しております。

### ⑥ 行財政運営について

#### 奥出雲病院事業

新病院に移転してからほぼ七年が経過し、その間県内の

事業費用は減価償却費を計上し二十一億七千万円余としております。

病院に先駆けて導

診療報酬・介護報酬のマイ

入したオーダリングシステムや電子カルテシステムが順調に稼働し、診療の効率化に寄与しております。

また平成十五年からは電話による診療予約・当日予約による待ち時間の短縮、昨年は四階療養病棟の十四床増床など、利用者の利便を図りました。



▲ 昨年開催した病院祭の様子。これからも地域に密着した病院を目指します。

今後とも医師や看護師の確保に努め、地域の中核病院として更に診療体制の整備と患者サービスの向上に努めてまいります。

平成十八年度の事業収益は、二十億八千万円余とし、

ナス改定や健康保険法等の改正、医師不足など病院を取り巻く環境は厳しいものがありますが、健全経営に努めてまいります。